

タイトル『よからりアルバイトのつらさは日常』

著者：香月日輪

出版社：

両親に中学一年生のときお母さんが、^{（んせいの家と出て）}んせいの家と出て
中3までくらしていた主人公。お母さんの高校に合格は
か、よからりアルバイトは、^{（んせいの家と出て）}んせいの家と出て
前沢不造の店にいらすとでもやする光景と
まがねの店にみのアルバイトを見つかった。しか
アルバイトはわくわく。そんなアルバイトに入学して生活する
不思議な出来事や主人公の成長について書か
れた本。よからりページをすすめる手がとま
らなくおもしろい本です

投稿日 2018年 2月 日

ペンネーム（本名は書かないでね!）

オカルト本

年齢

14